

# 下水道新聞

8月28日発行

鎌田高附属中 額賀美奈子



## 日本の技術、世界で活躍!



高層ビルが建ち並ぶ多くの都市や、山や川が豊富な自然豊かな地方まで、下水道の技術は世界中で活躍しています。特に、日本の技術は、海外でも高く評価されています。

下水道の技術は、都市の発展を支える重要なインフラです。日本は、高度な技術と豊富な経験を持つ国として、海外に多くの技術者を派遣し、下水道の建設や運営をサポートしています。

また、日本の技術は、環境に優しい持続可能な下水道システムを開発するにも貢献しています。例えば、雨水の再利用や、エネルギーを発生させる下水道処理技術など、さまざまな分野で日本の技術が活躍しています。

## 水の名所を巡る旅へ

水の名所を巡る旅は、自然の美しさと人間の知恵を感じることができます。日本には、数多くの美しい水の名所があり、それぞれが独特の魅力を誇っています。

例えば、北海道の洞爺湖は、雄大な自然の中で静かに佇む美しい湖です。また、長野県の五箇山は、伝統的な木造建築と美しい水辺の風景が調和した美しい景観を醸成しています。

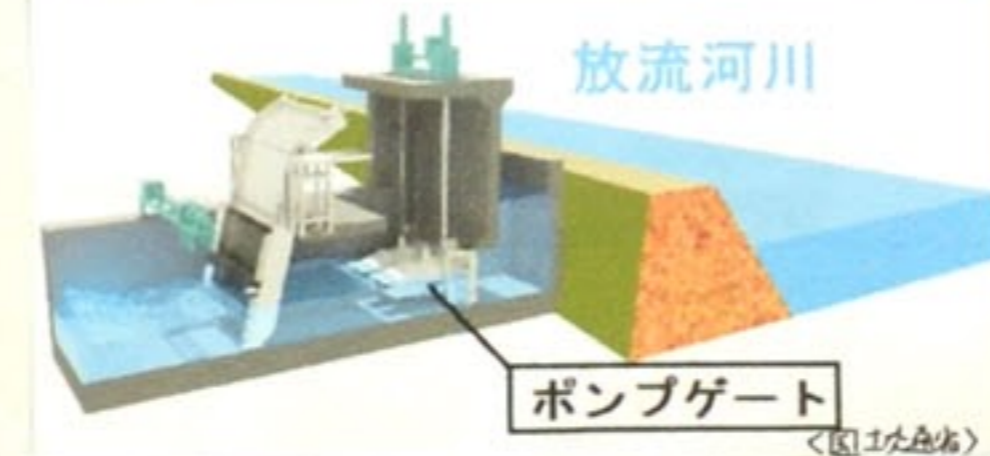
水の名所を巡る旅は、心身を癒やすだけでなく、地域の文化や歴史を学ぶ機会でもあります。ぜひ、水の名所を巡る旅を楽しんでください。



水の名所を巡る旅は、自然の美しさと人間の知恵を感じることができます。日本には、数多くの美しい水の名所があり、それぞれが独特の魅力を誇っています。

例えば、北海道の洞爺湖は、雄大な自然の中で静かに佇む美しい湖です。また、長野県の五箇山は、伝統的な木造建築と美しい水辺の風景が調和した美しい景観を醸成しています。

水の名所を巡る旅は、心身を癒やすだけでなく、地域の文化や歴史を学ぶ機会でもあります。ぜひ、水の名所を巡る旅を楽しんでください。



このように、日本は海外に誇る技術や設備を多く持っている国です。特に、下水道の技術は、海外でも高く評価されています。

また、日本の技術は、環境に優しい持続可能な下水道システムを開発するにも貢献しています。例えば、雨水の再利用や、エネルギーを発生させる下水道処理技術など、さまざまな分野で日本の技術が活躍しています。

水の名所を巡る旅は、自然の美しさと人間の知恵を感じることができます。日本には、数多くの美しい水の名所があり、それぞれが独特の魅力を誇っています。

例えば、北海道の洞爺湖は、雄大な自然の中で静かに佇む美しい湖です。また、長野県の五箇山は、伝統的な木造建築と美しい水辺の風景が調和した美しい景観を醸成しています。

水の名所を巡る旅は、心身を癒やすだけでなく、地域の文化や歴史を学ぶ機会でもあります。ぜひ、水の名所を巡る旅を楽しんでください。

## 下水道クイズ

- 下水道に流してはいけないものは?  
① 洗たく排水 ② 油 ③ 1シートペーパー
- 世界で一番降水量が多い国は?  
① フィリピン ② 日本 ③ インドネシア
- 大雨が降っても、家が水に浸らないように守ってくれているものは?  
① 雨水管 ② 汚水管 ③ 雨どい

## 水できれいに SDGsでの取り組み

水は、私たちの生活に欠かせない貴重な資源です。SDGs（持続可能な開発目標）の中で、水と衛生（目標6）は重要な役割を果たしています。

日本は、高度な水処理技術と豊富な経験を持つ国として、海外に多くの技術者を派遣し、水と衛生の改善をサポートしています。

また、日本の技術は、環境に優しい持続可能な水処理システムを開発するにも貢献しています。例えば、雨水の再利用や、エネルギーを発生させる水処理技術など、さまざまな分野で日本の技術が活躍しています。

## 下水道の歴史 Special

下水道の歴史は、古くから人類の生活を支える重要なインフラとして存在してきました。

- BC 2000頃: 古代ローマで下水道が作られる。
- 1583年: 大阪に太閤下水(菅割下水)が作られる。
- 1922年: 大坂城の城下町に下水道が建設された。
- 1930年: 愛知県名古屋で、日本初の活性汚泥法による下水処理が始まる。
- 現在: 日本で初めての下水処理場「東京三河島汚水処理分場」が作られる。

## 世界での取り組み、調べてみた!

世界では、さまざまな水処理と管理の取り組みが行われています。

- オーストラリア**: セントラル・パーク・ウォーター。年間降水量が500mm程度のオーストラリアでは、水不足が最も懸念されるから。
- カナダ**: 五大湖地域の環境浄化プロジェクト。目的: 野生生物保護や、都市下水・雨水流出による汚染管理など。
- ニュージーランド**: ティスポーターの日常化。目的: 生活で刻み、水とともには排水管に流し出すゴミ処理機のこと。

**マンホール聖戦、知ってますか?**

シンプルで簡単なのに、知識が増えて、景品がもらえる。期間限定開催の奥深い戦い。どの都道府県が、最もマンホールを撮影したのか?

気になるら...?

マンホール聖戦